

令和6年度 評価規準

学 年	科目名	単位数	担当者名	使用教科書・副教材
第1学年	家庭総合	2	黒元 頼子	家庭総合 (実教出版)
内容 (A 人の一生と家族・家庭及び福祉 (1) 生涯の生活設計)				
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・人の一生について、自己と他者、社会との関わりから様々な生き方があることを理解するとともに、自立した生活を営むために、生涯を見通して、生活課題に対応し意思決定をしていくことの重要性について理解を深めている。 ・生活の営みに必要な金銭、生活時間などの生活資源について理解し、情報の収集・整理が適切にすることができる。 			
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について考察するとともに、生活資源を活用して生活設計を工夫することができる。 			
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を身に付けている。 			
内容 (A 人の一生と家族・家庭及び福祉 (2) 青年期の自立と家族・家庭及び社会)				
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯発達の視点から各ライフステージの特徴と課題について理解するとともに、青年期の課題である自立や男女の平等と協力、意思決定の重要性について理解を深めている。 ・家族・家庭の機能と家族関係、家族・家庭と法律、家庭生活と福祉などについて理解するとともに、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わり、家族・家庭を取り巻く社会環境の変化や課題について理解を深めている。 			
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭や地域のよりよい生活を創造するために、自己の意思決定に基づき、責任をもって行動することや、男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について考察することができる。 			
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を身に付けている。 			
内容 (A 人の一生と家族・家庭及び福祉 (3) 子供との関わりと保育・福祉)				
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児期の心身の発達と生活、子供の遊びと文化、親の役割と保育、子育て支援について理解を深め、子供の発達に応じて適切に関わるための技能を身に付けている。 ・子供を取り巻く社会環境の変化や課題及び子供の福祉について理解を深めている。 			
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・子供を生み育てることの意義や、保育の重要性について考え、子供の健やかな発達を支えるために親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性を考察するとともに、子供との適切な関わり方を工夫することができる。 			
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を身に付けている。 			
内容 (A 人の一生と家族・家庭及び福祉 (4) 高齢者との関わりと福祉)				
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢期の心身の特徴、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解を深め、高齢者の心身の状況に応じて適切に関わるための生活支援に関する技能を身に付けている。 ・高齢者を取り巻く社会環境の変化や課題及び高齢者福祉について理解を深めている。 			
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について考察し、高齢者の心身の状況に応じた適切な支援の方法や関わり方を工夫することができる。 			
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を身に付けている。 			
内容 (A 人の一生と家族・家庭及び福祉 (5) 共生社会と福祉)				
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援について理解している。 ・家庭と地域との関わりについて理解するとともに、高齢者や障害のある人々など様々な人々が共に支え合って生きることの意義について理解を深めている。 			
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭や地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支え合って生活することの重要性について考察し、様々な人々との関わり方を工夫することができる。 			
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を身に付けている。 			

内容 (B 衣食住の生活の科学と文化 (2) 衣生活の科学と文化)	
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・衣生活を取り巻く課題、日本と世界の衣文化など、被服と人との関わりについて理解を深めている。 ・ライフステージの特徴や課題に着目し、身体特性と被服の機能及び着装について理解するとともに、健康と安全、環境に配慮した自己と家族の衣生活の計画・管理に必要な情報の収集・整理することができる。 ・被服材料、被服構成、被服製作、被服衛生及び被服管理について科学的に理解し、衣生活の自立に必要な技能を身に付けている。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に衣生活を営むことができるよう目的や個性に応じた健康で快適、機能的な着装や日本の衣文化の継承・創造について考察し、工夫することができる。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を身に付けている。
内容 (B 衣食住の生活の科学と文化 (3) 住生活の科学と文化)	
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・住生活を取り巻く課題、日本と世界の住文化など、住まいと人との関わりについて理解を深めている。 ・ライフステージの特徴や課題に着目し、住生活の特徴、防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について科学的に理解し、住生活の計画・管理に必要な技能を身に付けている。 ・家族の生活やライフスタイルに応じた持続可能な住居の計画について理解し、快適で安全な住空間を計画するために必要な情報を収集・整理できる。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に住生活を営むことができるようライフステージと住環境に応じた住居の計画、防災などの安全や環境に配慮した住生活とまちづくり、日本の住文化の継承・創造について考察し、工夫している。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を身に付けている。
内容 (D ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動)	
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームプロジェクト及び学校家庭クラブ活動の意義と実施方法について理解している。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の家庭生活や地域の生活と関連付けて生活上の課題を設定し、解決方法を考え、計画を立てて実践している。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を身に付けている。